



令和7（2025）年度



塩尻市コミュニティ・スクール ナビゲーター

令和7年9月

塩尻市コミスク 10年目!

1 第2回学校運営協議会&CS交流会

塩尻市コミュニティ・スクールの中で、年4回行われる学校運営協議会の2回目がこの6月～8月に各校、又は中学校区合同で行われました。CS設置当初は、夏休み中に中学校区合同で学校運営協議会委員と学校職員との合同研修会を行っていましたが、コロナ禍を経て、各校・中学校区の実情に合わせて、委員と先生方がより交流を深め、コミュニティ・スクールの取組も深まっていくような会に変わってきています。今年度行われた交流会の様子を紹介します。

1	両小野中学校（両小野学園）	防災避難所づくり研修 両小野のこれからを考え合う
2	塩尻東小学校	支援部ごとの今年度の取組の見通し・情報共有
	塩尻西小学校	自由にコミスクについて語り合う 地球の歩き方大門
	塩尻中学校	支援部ごとに今年度の取組の見通し・情報共有
3	塩尻西部中学校区合同 （宗賀小・洗馬小・塩尻西部中）	コミスクのこれからをじっくり語り合う（グループワークと3校情報共有）
4	片丘小学校	片丘小の子どもたちについて語り合う
	吉田小学校	吉田小の子どもたちについて語り合う
	丘中学校	丘中の生徒について感じていることを語り合う
5	広陵中学校区合同 （桔梗小・広丘小・広陵中）	子どもを中心にすえて学校ごと夢を語り合う（グループワークと3校情報共有）
6	榑川小中学校	榑川のこれからを考え合う 地域研修（奈良井地区）

塩尻中



榑川小中



塩尻東小



塩尻西小



片丘小





吉田小



塩尻西部中学校区



広陵中学校区



両小野中



参加者の感想から

- どんな形式でも、みなさんで対話することが大切だと感じている。今後も「対話すること」が「楽しい」と感じられる時間にしたい。
- 先生方と同じ土俵でお話できてよかったですし、共有できる意見が多くあり、楽しかったです。
- この会で出された意見や思いを、参加できなかった人たちにも広め、地域との関わりや愛着を更に広げていきたい。
- この地区に住む子どもたちへの熱い願いを聞くことができ、とても有意義な時間だった。総合の時間で私たち職員が子どもたちと地域とでできることはもっとたくさんありそうでワクワクした。
- 普段気づかない視点や内容に出会えた気持ちです。気づきをあたためながらいつか実現できたらいいなと思うこともあった。



まとめ 前回のナビゲーターにも書きました「熟議の日常化」につながる大事な機会が今回の会議・交流会だったと思います。CSは10年目になっても、学運協の委員さんも学校の先生方も変わっていきます。これまでの積み重ねを理解し、次につなげていくために、時には原点に戻って、顔を見てお互いを知り合うという会もありますし、そのために中学校区ではなく各校で行ってみるのもありだと思います。また、中学校区でやる機会も小中連携という意味で必要だと合同交流会を見て感じました。数年間を振り返り、先を見通して、どのような形態でやるかは柔軟に判断して行ってほしいと思います。



また、夏休み中に先生方の勤務時間を考慮して会議・交流会を開く学校が多く、担当職員だけでなく、できる限り多くの先生方に参加していただき、自分の学校のCSを学ぶ大事な研修としていただいています。そのために学運協委員の中には仕事を休んで参加していただいている人もいます。塩尻市のように学運協委員と先生方が共に学ぶ機会がちゃんと位置づいている市町村はまだ少ないです。これからもこの機会を大事に学んでいきましょう。(学校教育課CS担当：三溝 裕子)

丘中